



条幅規定

師範正 宮本 虹鶴

ゆったりとした構えの中、筆に任せた自然な流れと気持ちの貫通が作品に生命感を与えている。や、下部の変化が乏しいのが今後の課題であろう。さらなる精進に期待している。

条幅随意

成家 川上 和子

春の霞を感じさせる淡墨作品。诗情からくるイメージが作品をさらに格調の高いものにしていて、青墨は大変難しい。安価で私の好きな青墨に、博古墨・母情・八寶霊丹などがある。

条幅随意(臨書)

準師範 中園 希翠

自然な運筆の中、ゆったりとした気持ちで臨書され、線に温か味もあり、文字の懷やまわりの白も生かされ優雅で格調の高さを感じる。さらなる古典への探求を。



半紙規定

師範正 大平 松泉

直線が効いて力強く、爽やかな表現をしている。引き締まった結体と美しい余白が品格を感じさせる、安定感のある快作です。



半紙随意

成家 細田 青秀

真ん中に二行をうまく寄せ、まわりに余白をつくる構成。文字の左右の響き合ってもよく、今回は無理なく落ち着きのある快作である。



半折1/2縦

師範正 伊藤 翠光

大字と小字の即かず離れずのバランスが見事。細字の潤渇・大小の変化も効いて、垂れ桜が風に揺れ、ほのかな甘さが作品から漂ってくるようである。経験の豊かな作風である。



半紙随意(臨書)

成家 深町 鳳月

無理なく透明度の高い線で結体もよく、余白も美しい。日頃の力強さから一変、優雅さと幽艶さを感じる。将来に期待する作家である。

将来の夢
の夢

理子

交流

美月

三

吉本ことは

将来の夢

宮崎 さくら

不言実行

中一 結菜

交流

日華理

虫

三年 渡辺 莉音

花鳥風月

さくら

勇气

江口 茉里奈

虫

あすか

はね

小一 和香

学生部条幅 (1/4)

小六 六段 宮崎さくら

確かな筆づかいで、しっかりと書いています。中学生になると「行書」を学びます。今後、さらに書く楽しさを感じて下さい。期待しています。

吉本ことは

小二 準四級

ことはちゃんの元気があふれた、りっぱな三画が書けましたね。名前もていねいですが、これからはもっとがんばって下さい。

渡辺 莉音

小三 準三段

お手本をよくかんさつして、ていねいに形よく書けています。そしてどっしりと落ち着きのある作品です。名前もりっぱです。

渡辺 美月

小四 準三段

腕が大きく動いて、のびやかな明るい作品です。お習字の楽しさが伝わってきました。今の気持ちを忘れずにがんばって下さい。

川添日華理

小四 準初段

力のこもった堂々とした線で、名前まで気をぬかずにしつかりと書けています。これからの成長が楽しみです。期待しています。

佐田 理子

小六 特待生

日頃の練習の成果が作品にあらわれています。伸びやかに、明るく書けましたね。中学生になったら一般部へも挑戦してみましよう。

荒巻 結菜

中一 準六段

大らかな気持ちで、リズム良く書けましたね。行書の流れが自然です。特待生を目指してこれからも頑張ってください。

福田 和香

小一 準六級

むずかしい字をかたよくしつかりと書けましたね。なまえの書き方もりっぱです。一年生とは思えないほどすばらしいです。

安座間明日香

小三 二段

丸みのある強い線で、安定したみごとな作品です。さらに腕を大きく動かして書くこと、のびやかさが加わると思っています。

江口 茉里奈

小五 五段

温か味のある線で、大らかに書いています。難しい課題でしたが、全体のバランスも良く、名前までしつかりと練習ができています。

山口さくら

中一二三 六段

温か味ある線で、じっくりと筆を進めながら、気持ちのつながりのあるみごとな作品です。やはり、継続は力なりですね。

硬筆部最優秀作品

(3月30日締切分)

(坂元紫香先生評)

ライオンの赤ち
やんは、二か月ぐ
らいは、おちぢだ
けのんています。
そめやれい

冬の真夜中に、モチモチ
の木を、それも、たった
一人で見に出るなん
て、とんでもねえ話だ。
岡くるみ

両手をポケットに入れて、
女の子は進んでゆきまし
た。石けりをしながら女の
子は橋をわたりました。
永通純大

春先、もうまもなく花となって咲き
出ようとしている桜の木が花び
らだけでなく、木全体で懸命になっ
て最高のピンクの色になろうとし
ている姿が、私の脳裏に揺らめいた。
辻 愛未

学校であつたて
ぎごことをカードに
書いて、黒ばんに
はりましよう。
岡のあみ

冬の真夜中に、モチモチ
の木を、それも、たった
一人で見に出るなん
て、とんでもねえ話だ。
田中陽菜

辺りは、たいへん静かでした。大
通りを通る車の音がしました。
でも、それは、うすれたゆめのよ
うな音、遠くではえがブンブン
いつているような音でした。
原田口悠衣

道に迷ったときは、元の場所に戻るの
が登山の鉄則だ。無理に進めば危ない
のは、あまたの遭難が教えている。迷
走から引き返して、地図と磁石を見直
す度量が、政府手党にありやなしや
村上 嘉子

学校であつたて
ぎごことをカードに
書いて、黒ばんに
はりましよう。
水田ななみ

両手をポケットに入れて、
女の子は進んでゆきまし
た。石けりをしながら女の
子は橋をわたりました。
龍 香穂

あなたの今の思いをお世話に
なった先生や仲良しの友達、家
族に伝えましょう。聞く人の心に
届き、思い出に残るような、そんな
スピーチができるといいですね。
平田 真凜

春の陽が、まぶしく照りこめて、散歩道に
菜の花が、ひらひらと、始めました。
筑後川が、穏やかに、雄大な流れです。
子前の東日本を、災害は、同じ日本へ、と
一日として、忘れたことは、ありませんが、平穏な
日常に、日々、感謝を、感じています。
今年、大きな災害が、無きことを祈り、
政権が、代わった、現在、迅速な対応を、願う
います。
紅季

染矢 伶
小一 準7級
げんきよく、の
びやかに書けた
あかるい作品で
す。むずかしい
かん字もしっか
りとれんしゅう
ができていて、
りっぱです。

岡野 あみ
小二 準2級
あみちゃんの元
気がマスからあ
ふれた、どうど
うとした作品で
す。思いきりの
よい線にととも
みりよくがあり
ます。

水田菜々美
小二 4級
お手本をよくみ
て、本文・名前
ともにしっか
りと練習のきた
みごとな作品で
す。これからの菜
々美ちゃんに期
待しています。

岡 くるみ
小三 1級
お手本の細かな
ところまでよく
かんさつして、ペ
ンを上手に使い、
名前までりっぱ
に書けています。
完成度の高い作
品です。

田中 陽菜
小三 準1級
お手本をよく見
て、とてもいい
ねいに書けてい
ます。漢字より
も平がなを少し
小さく書くこと
さらに良くなり
ます。期待大！

龍 香穂
小四 三段
力のこもった強
い線で、一生け
ん命に練習して
いる様子が目に
うかぶようです。
難しい名前まで
りっぱに書けま
したね。

永通 純大
小四 初段
書き始めは中心
のずれがおしか
つたのですが、気
のこもった線で、
力強く堂々と書
けています。今後
さらに期待して
います。

原田口悠衣
小五 準五段
温か味のある線
で明るく書けて
います。しんに
よう、やっ右ハラ
イに気をつけ
ると完成度が上
がります。がんば
って下さい。

平田 真凜
小六 五段
素直な線で、漢
字と平仮名のバ
ランスも良く、見
事な作品です。
毛筆作品もすば
らしいですが硬
筆も立派です。
今後も期待大！

辻 愛未
中学 特待生
さすが特待生
ですが、完成度
の高い、大人顔
負けの明るい作
品です。一般部
へもどんどんチ
ヤレンジして下
さい。期待大！

村上 嘉子
一般 準六段
気負いのない、
無理のない、ペ
ンさばきが見事
です。楷書作品
とは思えないほど
自然な流れがあ
り、とても魅か
れる作品です。

馬場 紅季
一般 3級
川の雄大な流れ
を感じさせる大
らかな作品です。
伸びのある線に
とても魅力があ
り、上位有段者
に劣らぬ力を感じ
ます。